

群馬県救護団の活動状況

伊勢崎救護団出張状況報告		佐波郡	
町村名	人数	出張日時	出張状況
町村名	人数	出張日時	出張状況
伊勢崎町	1人	9月2日	1村1位
平御村	1人	9月2日	1村1位
赤坂村	1人	9月2日	1村1位
東村	1人	9月2日	1村1位
彌生村	1人	9月2日	1村1位
来木村	1人	9月2日	1村1位
剛志村	1人	9月2日	1村1位
境町	1人	9月2日	1村1位
鶴村	1人	9月2日	1村1位
豊後村	1人	9月2日	1村1位
名和村	1人	9月2日	1村1位
芝根村	1人	9月2日	1村1位
玉村町	1人	9月2日	1村1位
上陽村	1人	9月2日	1村1位
宮郷村	1人	9月2日	1村1位
計	1人	9月2日	1村1位
又平均	1人	9月2日	1村1位

この文書は、佐波郡の各町村が関東大震災の救護団を組織し、救援活動をした出張状況報告です。

関東大震災の救援活動を行うために、群馬県各地で救護団が結成され、東京方面に向かいました。この史料によると、佐波郡内では伊勢崎町からの82名をはじめ、各町村から20~40名を動員して、合計557名の人々が埼玉や東京で救護に当たりました。このうち伊勢崎救護団の事務所は集鴨町役場に置き、9月2日から6日までの5日間救護活動を行いました。その他、記録からわかる主な具体的救護活動は以下のとおりです。

- 救護場所：板橋、北豊多摩郡役所、小石川区役所、本郷区役所、巢鴨町役場、下各区役所、本郷大病院
- 傷病者の手当：上記救護場所、罹災者約300名に手当。治療用にテント、担架、薬などを用意。
- 配給物品：上記救護場所、糶飯（おにぎり）5000人分、ろうそく1000本、白米38俵、食パン500人分、水（サイダー瓶詰）1500本、梅干10箱、手拭500本、その他の食品や日用品を配布。